

仕 様 書

1. 業務の目的

地方独立行政法人大牟田市立病院（以下「病院」という。）における、寝具等（寝具、病衣、タオル等）の賃借及び洗濯、消毒、納品、回収について適正かつ円滑に業務管理を行い、病院運営に資することを目的とする。

2. 病院の概要

許可病床数	320 床
施設概要	病棟（一般病棟 6 病棟と救急病棟）、外来（救急外来及び 1~7 ブロック）、手術室、腎センター、健診センター、化学療法センター、内視鏡センター、放射線治療センター、放射線室、検査室、リハビリテーション室、等
患者数	<p>（令和 4 年度実績） 1 日平均入院患者数 235.3 人、平均在院日数 12.2 日 1 日平均外来患者数 417.3 人</p> <p>（令和 5 年度実績） 1 日平均入院患者数 236.4 人、平均在院日数 12.0 日 1 日平均外来患者数 415.6 人</p> <p>（令和 6 年度実績） 1 日平均入院患者数 224.2 人、平均在院日数 11.3 日 1 日平均外来患者数 404.4 人</p>

3. 業務の実施場所

病院 1 階リネン室及び別表 4 記載の各所

4. 契約期間

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

※新たな受託事業者は令和 8 年 3 月 31 日までの間に現受託事業者による引継を受けて、引継完了報告書を提出すること。なお、引継に係る費用は新たな受託事業者の負担とする。

5. 委託業務内容

① 必要人員の駐在

委託業務を遂行するために必要な人員を駐在させること。なお、病院との連絡、協議等のため、月曜日から金曜日までの午前 9 時から午後 4 時の間は代表となる駐在員の配置を必須とする。平日が祝日の場合ならびに 1 月 29 日から 1 月 3 日の年末年始期間の駐在員の配置については、必要に応じて別途協議する。

② 施設設備提供

病院は駐在員の控室及びリネン室を無償で貸与並びに業務に係る電気、ガス、水道の費用は病院が負担する。受託事業者はこれらを適切に使用すること。

なお、業務に係る帳票類、備品、消耗品は原則、受託事業者において準備するものとするが、病院が任意で提供することもできる。

③ 業務内容

(1) 寝具等の洗濯、消毒

寝具等の洗濯、消毒に当たっては、「病院、診療所の業務委託について（平成5年2月15日付指第14号厚生省健康政策局指導課長通知）（令和7年2月7日最終改正）」及びその他関係法令等を遵守し、適正に処理すること。必要時には証明する書類の提出を求める場合がある。

(2) 寝具等の納品、配置

寝具等は汚れや破れのない状態で病院に納品し、包布等を施した上で指定された各所に必要数を配置すること。

(3) 汚染寝具等の回収、仕分け

汚染寝具等を各所より回収し、種類別に分類すること。感染の恐れのある寝具等は受託事業者が準備する感染専用袋に入れて回収し、適切に処理すること。

(4) 病院と工場間の寝具等の運搬

病院の業務に支障のない時間帯に、病院と工場間の寝具等の運搬を実施すること。

(5) 業務代行保証契約の締結

天災等により一時的にその業務の遂行が困難となった場合に備え、一般社団法人日本病院寝具協会又は医療法等で定める基準に適合した洗濯施設を有する事業者との間で保証契約を締結すること。

(6) 付帯業務

付帯業務は（1）から（5）の業務を実施するに当たり付随する業務及び次の業務とする。

- ・各所からの臨時の依頼に対応すること。
- ・必要に応じて、病院が開催する行事等へ出席、報告や資料の提出を行うこと。
- ・災害時や非常時の場合には、病院と協議の上、必要な対応をすること。

6. 費用の算出

本委託業務に係る費用の算出は、本仕様書5.第1項に係る費用（以下、「固定費」という）に別表1を基に算出された金額を合算した金額とする。

7. 必要数量

別表2を参考に必要な数量を用意すること。

8. 品目及び規格

品目及び規格については別表3の同等規格品とする。

9. 納品・回収の場所及び頻度

納品・回収の場所及び頻度については別表4の通りとする。

なお、業務の都合等により変更となる場合がある。

10. その他

この仕様書に記載のない事項については、双方協議の上決定するものとする。

(別表 1)

品目	単位	算出式
入院患者寝具一式	1組	(入院患者総日数 - 外泊患者延日数) × 単価
入院患者以外の寝具		
掛布団	1枚	使用数又は納品数 × 単価
肌布団	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベッドパッド	1枚	使用数又は納品数 × 単価
枕	1個	使用数又は納品数 × 単価
包布	1枚	使用数又は納品数 × 単価
敷布 (シーツ)	1枚	使用数又は納品数 × 単価
枕カバー	1枚	使用数又は納品数 × 単価
横シーツ	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベビー用敷布団	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベビー用敷布団カバー	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベビー用毛布	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベビー用毛布カバー	1枚	使用数又は納品数 × 単価
入院患者以外の病衣 (小児用含む)		
浴衣型	1枚	使用数又は納品数 × 単価
甚平型 (上衣)	1枚	使用数又は納品数 × 単価
甚平型 (下衣)	1枚	使用数又は納品数 × 単価
術衣	1枚	使用数又は納品数 × 単価
検診着 (上衣)	1枚	受診者数 × 単価
検診着 (下衣)	1枚	受診者数 × 単価
オシボリ	1枚	使用数又は納品数 × 単価
タオル	1枚	使用数又は納品数 × 単価
タオルケット	1枚	使用数又は納品数 × 単価
バスタオル	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ベビー用寝具	1組	ベビー入院患者延日数 × 単価
ベビー用肌着	1組	ベビー用入院患者延日数 × 単価
ベビーシーツ	1枚	使用数又は納品数 × 単価
防水シーツ	1枚	使用数又は納品数 × 単価
ランドリー袋	1枚	使用数又は納品数 × 単価
感染専用袋 (糞尿、体液、血液汚染等用)	1枚	使用数又は納品数 × 単価
拘束衣 (コンビネーション)	1枚	使用数又は納品数 × 単価

※入院患者寝具一式、ベビー用寝具、ベビー用肌着、検診着及び病棟当直者用の肌布団、包布、枕、枕カバーの算出式の単価に乘ずる数値は病院から報告する数値とする。

※入院患者以外の寝具は、各外来、放射線治療センター、内視鏡センター、中央処置室、腎センター、放射線室、生理検査室、リハビリテーション室、当直室、病棟当直者用等で使用する寝具とする。

※感染専用袋は感染処理料に係る費用を含めたものとする。

(別表 2) 令和 8 年度 (4~3 月) 年間請求見込数

品 目	単位	請求見込数
固定費	月	12
入院患者寝具一式	組	84,833
オシボリ	枚	1
タオル	枚	10,334
バスタオル	枚	10,513
ベビー用寝具	枚	673
ベビー用肌着	個	673
ベビーシーツ	枚	2,150
検診着 (上下)	枚	5,365
防水シーツ	枚	1,785
ランドリー袋	枚	3,905
タオルケット	枚	698
感染専用袋 (糞尿、体液、血液汚染等用)	枚	3,066
当直用	肌布団	枚 252
	包布	枚 7,665
	枕	個 252
	枕カバー	枚 7,665
入院患者以外の寝具・病衣	包布	枚 6,139
	敷布 (シーツ)	枚 5,308
	枕カバー	枚 6,452
	ベッドパッド	枚 308
	枕	枚 2,210
	横シーツ	枚 1,369
	肌布団	枚 2,627
	掛布団	枚 134
	病衣 甚平 (上下)	枚 398
	病衣 ガウン	組 67
	ベビー用敷布団	組 50
	ベビー用敷布団カバー	枚 58
	ベビー用毛布	枚 117
	ベビー用毛布カバー	枚 375
術衣	枚	1,299
拘束衣 (コンビネーション)	枚	70

(別表3) 品目及び規格

品目	セット 数量	規格	寸法	内容
寝具一式				
掛布団	1	中綿ホリエステル 100%	150×200	1.4kg 入り FT 綿
ベットパット	1	中綿ホリエステル 100%	100×200	0.8kg T/C 164本ブロード
肌布団	1	中綿ホリエステル 100%	140×200	0.8kg FT 綿
枕	1	中身ハ IF 0.8kg	35×45	オートロックファスナー式
包布	2	T/C 30/70	150×210	袋型横開きループ3ヶ所付き
敷布(シーツ)	1	綿 100%	160×280	両端ミン止め
枕カバー	1	綿 100%	45×75	筒状一方開き
横シーツ	1	綿 100%	138×190	
病衣		T/C 30/70 T/C 30/70	3、6、10歳用 S ~ 3L	小児用 浴衣型 葵平型 つなぎ型
術衣		ハイルボリエステル 60% 綿 40%	S・M・L	住商モンブラン 79-234 同等品
検診着				
上衣		ホリエステル 100%	S ~ 3L	ナガイレーベン LK1431 同等品
下衣		ホリエステル 100%	S ~ 3L	ナガイレーベン LK1408 同等品
オシボリ		80匁	30×40	白色(手拭用)
タオル		200匁	35×85	白色
バスタオル		800匁	65×130	白色 黄色
ベビー用寝具				
敷布団	1	中綿ホリエステル 100%	40×70	1.5kg 入り
敷布団カバー	1	綿 100%	40×80	
毛布	1	アクリル 100%	85×115	
毛布カバー	1	綿 100%	100×125	
ベビー用肌着		綿 100%		短着と長着
ベビーシーツ		綿 100%	72×72	注意1
防水シーツ		表地デニム 裏ホリ T/C 30/70	90×170 100×145	半身用デニムシーツ 半身用ナースシーツ
ランドリー袋		ナイロン 100%	40×40×85	
タオルケット		綿 100%	140×190	0.9kg
拘束衣(コンビネーション)		ホリエステル 65% 綿 35%	LL	鍵付

注意1 ベビーシーツに関しては、ベビー用シーツ及びベビー用オムツとしても使用する。このため、ベビー用シーツとベビー用オムツの2種を別規格にて供給することも可能とする。

(別表4) 納品・回収の場所及び頻度

① 寝具

場 所	頻 度	備 考
東 病 棟 (6、7階) 西 病 棟 (3、4、5、6階) 救急病棟 (3階)	1日2回	各病棟指定の棚に配置 その他別途配置箇所有 3階小児科病棟 2ヶ所 3階救急病棟 2ヶ所 4階～7階リネン庫 4ヶ所
救急外来、放射線治療センター	1日1回	
内視鏡センター	週3回	
外来1、2、4、5ブロック、 中央処置室	(布団類)月1回 (カバー類)週2回	
腎センター	(布団類)月1回 (カバー類)週1回	
放射線室、生理検査室 (2階)	週1回	職員直接受取
リハビリテーション室	要求都度	枕、枕カバーのみ
当直室等 当直室 (8床) 研修医当直室 (2床) 調整室 (仮眠室) (2床) 医局サロン (3床) 医局女子仮眠室 (1床) 医局女子更衣室 (1床) 看護師長当直室 (1床) 手術室 (2床) 守衛室 (1床) エネルギー棟 (1床)	守衛室、エネルギー棟 への配置は月1回。 守衛室、エネルギー棟 以外の場所は清掃委託 事業者が配置するた め、必要数をリネン庫 にて引渡し。	

② 病衣

場 所	頻 度	備 考
救急外来	1日1回	
外来4、6ブロック、 中央処置室、放射線室	週2回	
生理検査室 (2階)	要求都度	職員直接受取

③ オシボリ、タオル、バスタオル

場 所	頻 度	備 考
東 病 棟 (6、7階) 西 病 棟 (3、4、5、6階) 救急病棟 (3階)	1日2回	各病棟指定の場所に配置 3階小児科病棟 2ヶ所 3階救急病棟 2ヶ所 4階～7階各1ヶ所
救急外来、放射線治療センター	1日1回	
内視鏡センター	週3回	
外来2、3、4、5、6、7ブロッ ク、中央処置室、放射線室	週2回	
リハビリテーション室	週1回	
検体検査室 (1階) 生理検査室 (2階)	週1回	職員直接受取
当直室等 当直室 (8床) 研修医当直室 (2床)	清掃委託事業者が配置する ため、必要数をリネン庫に て引渡し。	

④ ベビー用寝具、ベビー肌着、ベビーシーツ、ベビー用防水シーツ

場 所	頻 度	備 考
3階西病棟	1日2回	
外来4ブロック	週2回	

⑤ 検診着

場 所	頻 度	備 考
健診センター、放射線治療センター	1日1回	

⑥ 防水シーツ

場 所	頻 度	備 考
3階西病棟	1日2回	
外来2ブロック	週2回	
生理検査室(2階)	週1回	職員直接受取

⑦ ランドリー袋

場 所	頻 度	備 考
リネン庫	使用確認都度	

⑧ タオルケット

場 所	頻 度	備 考
4階西病棟	1日2回	
手術室	1日1回	
内視鏡センター	週3回	
生理検査室(2階)	週1回	職員直接受取

⑨ 感染専用袋(糞尿、体液、血液汚染等用)

場 所	頻 度	備 考
リネン庫	使用確認都度	

⑩ 拘束衣(コンビネーション)

場 所	頻 度	備 考
発注があった病棟	発注の都度	

⑪ 術衣

場 所	頻 度	備 考
西病棟(3、4階)	1日2回	